

**あつぎ子ども未来プラン（第3期）案に対する  
パブリックコメント実施結果について**

**1 意見募集期間**

令和元年12月1日（日曜日）から令和2年1月6日（月曜日）まで

**2 意見の件数等**

- (1) 意見をいただいた人数      10人  
 (2) 意見の件数                      18件

**3 意見の反映状況**

No.	反映区分	件数（件）
1	条例・計画等に反映させたもの	0
2	意見の趣旨が既に条例・計画等に盛り込まれているもの	9
3	今後の取組において参考にするもの	1
4	条例・計画等に反映できないもの	5
5	その他（感想・質問）	3
	合計	18

**4 意見と市の考え方**

No.	意見の概要	市の考え方	反映区分
1	子どもの医療費助成は非常に助かっているため、今後も継続して実施して欲しい。	子どもの健康の保持及び保護者の経済的負担の軽減を図るため、医療費助成を今後も継続していきます。また、子どもが心身共に元気に成長できるよう、ライフステージに応じて、保健、医療、福祉、教育などの各分野が連携し、総合的に取り組んでいきます。 【P63 第4章基本施策2(3)】	2
2	普段あまり触れ合うことができないスポーツについて、子どもたちが実施する機会が増えることを希望する。	次代の担い手である子どもが、社会や生活環境の変化に柔軟に対応できるよう、心身共に健やかに成長できる環境づくりが重要であると考えます。子どもの豊かな心や、健やかな体の育成のため、様々なスポーツに親しむことができるよう、子どもが参加するスポーツ活動を推進していきます。 【P66 第4章基本施策3(2)】	2

3	<p>住んでいる地域によっては、子どもが遊べる場所が少ないため、公園などの整備を希望する。</p>	<p>子どもが安心して楽しく外出できる環境を整えるため、市内 239 か所の公園を整備しております。引き続き地域の実情などを考慮しながら、子どもが安心して遊べる公園の整備を進めていきます。 【P71 第 4 章基本施策 4(1)】</p>	2
4	<p>学校周辺での不審者情報があることから、子どもたちが安心して遊べる放課後の環境づくりを希望する。</p>	<p>地域で子どもたちを見守り、子どもたちが安心して生活できるよう、防犯対策の推進や子どもたちの安全で健やかな活動の場として、児童館や放課後児童クラブの充実など、放課後の子どもの居場所づくりを推進していきます。 【P58 第 4 章基本施策 1(5)】 【P76 第 4 章基本施策 6(2)】 【P82 第 4 章基本施策 8(3)】</p>	2
5	<p>ベビーカーや三輪車で通行しづらい箇所の整備や自転車の危険運転防止の注意喚起などにより、子どもたちの安全につなげて欲しい。</p>	<p>子どもたちが安心して生活できるよう、歩道の整備や交通安全の確保等の取組を推進していきます。 【P76 第 4 章基本施策 6(2)】</p>	2
6	<p>新聞等において、障がいを理由に教育を受けられない子どもの存在が報じられていることから、障がいがある子どもたちに対しての支援の充実をお願いしたい。</p>	<p>障がいがある子ども及びその家庭の状況に合わせた適切な支援が求められていることから、適切な教育・保育が受けられるよう、子どもの状況に応じた施策・事業を推進していきます。 【P78 第 4 章基本施策 7(4)】</p>	2
7	<p>市内には外国人の子どもが多くいると思われるが、言葉の壁をなくし、しっかりと教育が受けられる環境整備を希望する。</p>	<p>国際化の進展に伴い、海外から帰国した子どもや外国籍の子どもなどの増加により、その家庭と子どもの状況に合わせた適切な支援が求められていることから、子どもが適切な教育・保育等の利用ができるよう、保護者や施設等に対して必要な支援を行っていきます。 【P78 第 4 章基本施策 7(4)】 【P108 第 5 章 4(4)】</p>	2

8	<p>子育て環境日本一を目指し、基本理念と多くの個別事業があるが、子どもたちの未来のためにしっかりと各事業を進めていただきたい。</p>	<p>個別事業は、定期的に各事業担当課で評価し、その結果を基に「厚木市子ども育成推進委員会」で進行管理を行うことで、目標の実現に向けて、本計画をしっかりと推進していきます。</p> <p>【P111第6章1】</p>	2
9	<p>幼児教育・保育の充実を図るにあたって、幼稚園等が発達に不安のある子どもや障がいのある子どもの受入れ体制を整えられるように、人材確保の支援や人件費の助成を充実していただきたい。</p>	<p>発達に不安のある子どもや障がいがある子ども及びその家庭の状況に合わせた適切な支援が求められていることから、保護者が安心して子どもを幼稚園等に預けることができるよう、幼稚園等へ受入れ体制を整えるための助成を充実するなど、統合保育を推進していきます。</p> <p>【P78第4章基本施策7(4)】</p>	2
10	<p>保護者が保育所や幼稚園等を選ぶ際に参考とすることができる市内全施設の「募集要項」の一覧(冊子)があると便利である。</p>	<p>募集要項の一覧については、子育て情報の充実を図るため、参考とさせていただきます。</p> <p>また、子育て家庭に対し、子ども・子育てに関する役立つ情報を分かりやすく提供するために子育てガイド「おおきくなあ〜れ」や市ホームページ等、様々な媒体で積極的に情報提供していきます。</p> <p>【P58第4章基本施策1(6)】</p>	3

11	<p>子育て支援センター「もみじの手」は、乳児を連れて行くことができる貴重な交流の場であるが、郊外に住んでいる場合は、バス代や駐車場代を気にしながら利用せざるをえないことから、子育て中の市民が気軽に行けるよう、バス代、駐車場代の負担軽減を希望する。</p>	<p>子育て支援センター「もみじの手」は、様々な地区にお住いの方に御利用いただけるよう、公共交通機関で来所しやすい本厚木駅近くに開設しています。</p> <p>バス代や駐車場代は、全ての利用者の公平性を踏まえ、利用者の方に御負担いただくようお願いしています。</p> <p>なお、市内各地区で子育て家庭を応援するため、移動子育てサロン、地域子育てサロン、駐車場が完備されている子育てサロン室「ほっとれもんてい」等の各種事業を実施し、様々なニーズに応じて、親子・保護者同士が交流する場や育児相談ができる場など、子育て支援体制の充実を図っていきます。</p> <p>【P57 第4章基本施策1(1)】</p>	4
12	<p>家庭的保育事業は、家庭的な環境での異年齢保育、少人数を対象とするきめ細かな保育、地域に密着した保育等が特徴であるが、事業者の定年などにより減少していることから、家庭的保育事業所の増加を希望する。</p>	<p>多様化する市民のライフスタイルや働き方に対応するため、子育てに関するニーズ調査を実施しましたがその結果から、幼児期における保育の量の見込みに対する確保方策について、現行制度の中で十分対応ができるものと考えています。</p> <p>また、少人数でのきめ細かな保育等が特徴である地域型保育事業としては、家庭的保育事業のほか、小規模保育事業により、保育サービスの充実を図っていきます。</p> <p>【P58 第4章基本施策1(2)】</p>	4
13	<p>家庭的保育事業は、子ども、保護者、保育従事者の選択肢の一つであるが、現行制度のままだとなくなる可能性があることから、定員数の増加、事業所の増加、事業者の定年制度の撤廃等を検討していただきたい。</p> <p>必要な方が必要な時に適切に利用できる環境づくりを希望する。</p>		

14	<p>病児・病後児保育について、利用可能人数が3～4人で少ない、利用申請受付時間が前日の15時までで早い、利用料金が1回につき3,800円で高いことから、利用希望が少ないのではないかと。利用者側のニーズに沿った改善を希望する。</p>	<p>病児・病後児保育については、利用実績や量の見込みから、現状の利用可能人数で充足していると考えています。利用料金については、市内の他の子育て支援サービスや他市の病児・病後児保育事業を参考に設定しています。</p> <p>受付は、前日の15時までをお願いしていますが、定員に空きがあれば、15時以降も利用を受け付けています。</p> <p>なお、就労等により自宅で子どもの看護ができない保護者が安心して子どもを預けることができるよう、保護者のニーズを捉えながら、多様化する保育ニーズに応じた保育サービスの充実を図っていきます。</p> <p>【P58 第4章基本施策1(2)】</p>	4
15	<p>市立放課後児童クラブは、入所している子ども以外は預けることができないが、やむを得ない理由で子どもを一人で留守番させることを不安と感じる保護者は多いと思うので、保護者の就労等に関係なく、幼稚園のように一時的な預かりを実施して欲しい。</p>	<p>市立放課後児童クラブは、就労等の理由により、放課後に子どもをみることができない家庭を対象としているため、一時的な預かりは実施していません。</p> <p>一時的な預かり事業であるファミリー・サポート・センター事業、民間の地域児童クラブの運営支援、放課後子ども教室、地域こども教室及び児童館運営等の充実を図るとともに、地域コミュニティを活用し、小学生が放課後等に安心かつ安全に過ごせる体制を整えていきます。</p> <p>【P58 第4章基本施策1(5)】 【P82 第4章基本施策8(3)】</p>	4

16	<p>厚木市の子育て支援として、子育て支援センター「もみじの手」、出産後の保健師訪問、紙おむつの支給等があり、非常に助けられた。</p> <p>現在も子育てしやすい街だと感じるが、この計画を基に、さらに子育てしやすい街になることを期待している。</p>	<p>現在、第2期計画に基づき、子どもと子育て家庭を社会全体で支援するため、様々な子育て支援に関する取組を実施しています。</p> <p>家庭や地域における子育て環境の変化に対応し、さらに子育て環境をよくするため、引き続ききめ細かく幅広い子育て支援の取組を推進していきます。</p>	5
17	<p>施策に記載されているように、切れ目のない子育て支援があり、適切な教育・保育の場の見通しがあれば、余裕を持って女性の社会進出ができると感じる。</p> <p>家庭、地域社会、幼稚園等の施設がバランスよく機能し、加えて企業の意識改革等が進むことを期待する。</p>	<p>子どもが健やかに生まれ、成長できるよう、安心して妊娠・出産、子育てができる環境を整備し、妊娠期から育児期までの切れ目のない支援に取り組んでいます。</p> <p>仕事をしながら子育てできる環境づくりのため、「子育てしやすい職場づくり」の理解を深め、ワーク・ライフ・バランスの推進に取り組んでいきます。</p>	5
18	<p>小学校の登下校の際に、地域の方々に見守り活動を行っていただき、大変ありがたく思う。</p>	<p>子どもたちが安心して小学校に通えるよう、交通安全の確保や防犯対策を推進していきます。</p>	5

## 5 お問い合わせ先

- (1) 担当課名           こども育成課  
(2) 連絡先             046-225-2262

## 6 結果公開日

令和2年2月19日 公開